



# 定例記者会見

- 認知症サポーター養成率  
9年連続日本一達成について
- 第2期「くまラボ」フェローの公募  
について

# 認知症サポーター養成率 9年連続日本一達成

- ◎ 熊本県の認知症サポーターの数は、平成30年3月末時点で、309,875人。
- ◎ 人口に占める割合（養成率）は17.2%となり、平成21年から9年連続で日本一。



【県民の6人に1人が 認知症サポーター！】

# 認知症サポーターによる活動事例



- ◎ 道に迷っておられた高齢者をガソリンスタンド職員が発見・保護、事故防止に繋がった。
- ◎ 頻繁に通帳の再発行をされる高齢者に対し、認知症の症状があるのでは、と行員が気づき市に連絡、早期の必要な支援に繋がった。

# 認知症サポーターの養成拡大

- ・ 小中学生、高校生～生活関連事業所等での養成講座の実施促進を図る。



小中学生の養成も進んでいます！



銀行やスーパー等生活  
関連事業所での実施



県弁護士会での実施

# 認知症サポーターが日本一活動する県を目指して

## 認知症サポーターの活動活性化に向けた新たな取組み

- ・ 積極的な活動を行うサポーター団体の認定
- ・ 活動事例集作成などの啓発強化



徘徊模擬訓練や  
日常的な見守りの推進



居場所づくり  
(認知症カフェ等) 推進

# くまモンの共有空間拡大(くまラボ)第1期の成果

## 第1期フェロー

(株)アサツーディー・ケイ／高橋 知子

日本コロムビア(株)／北條 真

I.C.C.／Brinda Bunpapong

YATA／Rebecca Tse

東大先端研／檜山 敦

東芝デジタルソリューションズ(株)／小野 賢司

NTT西日本熊本支店／二又 俊仁

九州大学大学院／坂井 華海

(株)くまもとDMC／田中 伴茂

サイバー・ソーシング(株)／スティーブ・チャン

京都造形芸術大学／吉田 大作

野村総合研究所／坂口 剛



○くまラボでの検討の様子



# くまモンの共有空間拡大(くまラボ)第1期の成果

## 主な成果



・東大先端研  
「VRくまモンの可能性の検討」



・東芝  
「声に反応するVRくまモン」



・(株)サイバーソーシング  
「Ofoとタイアップしたくまモン  
自転車の中国展開」



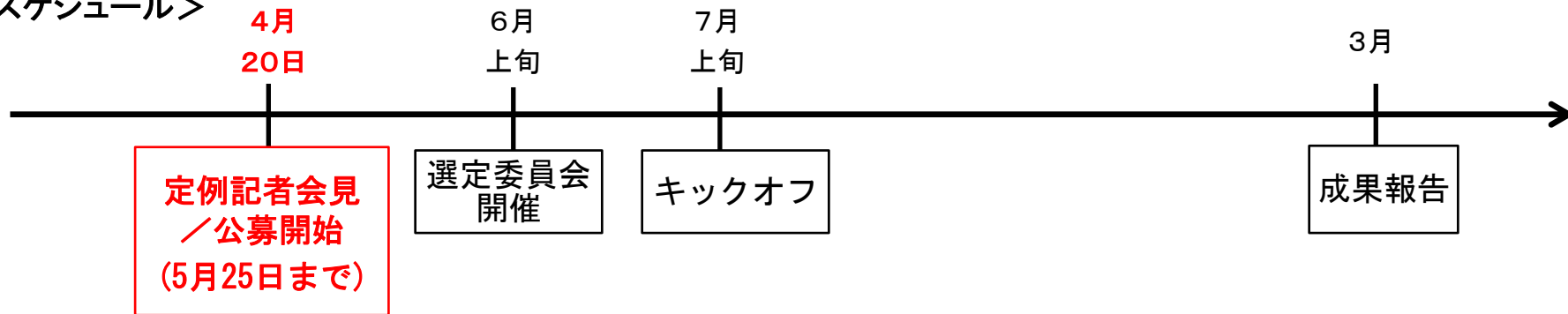
・NTT西日本  
「ICTを活用したくまモンと  
一緒に撮影できるサービス」

セカンド  
ステージ

くまモンの共有空間をさらに拡大

# くまモンの共有空間拡大に向けた第2期フェローの公募

<スケジュール>



## 【第2期くまラボフェロー公募】

募集期間：平成30年4月20(金)～5月25日(金)

## 【第2期のテーマ】

くまもとの

- 1) 知名度UP
- 2) ブランド価値UP
- 3) 交流人口UP
- 4) 2019年の国際スポーツ大会等を踏まえたインバウンド対応への活用などに資する取組み